



資格認定

JCRE : JUSE Certified Reliability Engineer

日本で唯一の信頼性技術者資格！ 信頼性技術者の能力を認定します！

「信頼性技術者資格認定制度」とは、日科技連が信頼性工学の普及と発展を通じ、信頼性・品質保証業務に携わる技術者の問題解決能力の向上を図るために「信頼性技術者」を資格認定し、評価登録するものです。信頼性全般についての基礎的知識を有し、基本的な問題の解決に有効な信頼性手法を利用することができ、信頼性の向上活動を自ら実践できるエキスパートと判定された場合に資格が授与されます。

「信頼性技術者」資格は、日科技連主催の「信頼性技術者資格試験」に合格し、「信頼性技術者資格認定委員会」における審議を経て認定されます。



- すでに650名を超える方々が資格を有し、各方面で活躍しています。
- 「信頼性技術者」資格には、「初級信頼性技術者」「中級信頼性技術者」「上級信頼性技術者」の3つの種類があります。
- 「初級信頼性技術者」の資格試験は下記の要領で実施します。「中級信頼性技術者」「上級信頼性技術者」の資格試験は、レポートの提出による書類審査と面接を行います。

「初級信頼性技術者」資格試験

*詳細はWebページをご覧ください。http://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/page/qualify-02
「信頼性技術者資格認定制度のしおり」もダウンロードできます。

◆実施時期	東京での試験は原則「信頼性セミナー基礎コース」終了後に実施 *上記コース受講の場合は、試験とは別に申込みが必要です。
◆会場	東京・日科技連 東高円寺ビル／大阪・日科技連 大阪事務所
◆受験料	12,000円(一般/会員) *税抜き
◆試験方式	マークシート方式
◆試験時間	東京 17:00～19:00 (120分) 大阪 18:00～20:00 (120分)
◆出題内容	信頼性技術(信頼性通論 10問、信頼性管理 10問、故障の確率モデル 20問、信頼性設計 10問、システムの信頼性と保全性 10問、信頼性試験と故障物理 20問、信頼性データ解析法 20問等)に関する問題 100問
◆試験レベル	基礎的な信頼性工学の知識レベル(「信頼性セミナー基礎コース」修了者の知識レベル)
◆机の上に置ける物	受験票、筆記用具(HB・Bの黒鉛筆またはシャープペンシル)、鉛筆削り、消しゴム、電卓、時計(電卓機能、通信機能付、携帯電話は不可)、定規2本
◆合格基準	70点以上

回数	日程	会場
50	6月7日(金)	東京
51	8月30日(金)	
52	8月30日(金)	大阪
53	11月29日(金)	東京

出張試験を実施中!

団体で一括受験をしたいというニーズにお応えし、開催諸条件を満たせば貴社のご希望の時間・場所で開催する出張試験を実施します。お気軽にお問い合わせください。

JSTQB テスト技術者資格認定制度

JSTQB : Japan Software Testing Qualifications Board

主催：JSTQB 試験実施：日本科学技術連盟

*日本科学技術連盟は主催団体であるJSTQBとパートナーシップを結んでおり、試験の実施組織です。

ソフトウェア業界全体で技術力を向上する手段の一つに、資格認定制度があります。JSTQBでは、日本のソフトウェア技術者がテスト技術を向上させるきっかけとして、テスト技術者の資格認定制度を開始しました。

我々の身体や財産を守るために、また日本のソフトウェア業界の技術力向上のために、ぜひ多くのソフトウェア技術者にJSTQBテスト技術者資格を取得していただきたいと考えています。皆様のチャレンジをお待ちしております。

JSTQBとは

- 日本におけるソフトウェアテスト技術者資格認定の運営組織で、各国のテスト技術者認定組織が参加しているISTQB (International Software Testing Qualifications Board) の加盟組織として2005年4月に認定されています。
- ISTQBの加盟組織の各国団体は資格および教育・訓練組織認証について相互認証を行っています。
- JSTQBが運営するソフトウェアテスト技術者資格は海外でも有効な資格です。

JSTQB認定テスト技術者資格試験

JSTQBテスト技術者資格認定制度は、「Foundation Level」「Advanced Level」の2段階で構成されています。

Foundation Level 試験	
◆実施日	未定(年2回の予定)
◆試験時間	60分
◆開催地域	東京、名古屋、大阪、福岡 他
◆試験料	20,000円 *税抜き(予価)
◆出題範囲	シラバスに準拠します。

Advanced Level <テストマネージャー> <テストアナリスト> 試験	
◆実施日	未定(年に各1回の予定)
◆試験時間	180分
◆開催地域	東京、大阪 他
◆試験料	20,000円 *税抜き(予価)
◆出題範囲	シラバスに準拠します。

*詳細はWebページをご覧ください。http://www.juse.or.jp/sqip/qualification/jstqb/

JCSQE : JUSE Certified Software Quality Engineer

ソフトウェアの品質技術を高め、継続的、効果的に品質向上を目指す！

すべてのソフトウェア技術者に“品質技術”を！

日科技連では日本のソフトウェア産業において安全・安心な社会を実現するために資格認定制度を実施しています。2008年12月に第1回初級試験を実施以来、2018年10月現在、初級の有資格者は約3,200名、中級の有資格者は175名と、その有効性ととも知名度も年々高まっています。

ソフトウェア品質向上に大事なことは、包括的かつ体系的で本質的な知識を身につけ、効果的な策を継続的に実施していくことです。多くの組織や多くの技術者・管理者・経営者が、この資格認定制度をきっかけとして品質向上を達成していただければ幸いです。



●本資格試験は「スキル標準ユーザー協会 (SSUG)」の「ITスキル標準 (ITSS) のキャリアフレームワークと認定試験・資格とのマップ」に、初級はレベル2、中級はレベル4に位置づけられています。

●ソフトウェア品質技術者資格認定制度は、初級、中級、上級 (今後実施予定) の3段階の資格により構成されます。

「初級ソフトウェア品質技術者」資格試験

◆実施日(予定)	第22回 6月15日(土) 10:30~11:30(60分)
	〈年2回開催〉
	第23回 11月16日(土) 10:30~11:30(60分)
◆開催地域	東京、名古屋、大阪、福岡を中心に各主要都市
◆試験料	10,000円 * 税抜き
◆出題範囲	シラバスに準拠します

「中級ソフトウェア品質技術者」資格試験

◆実施日(予定)	第10回 11月16日(土) 13:30~15:30(120分)
	〈年1回開催〉
◆開催地域	東京、大阪を中心に各主要都市
◆試験料	15,000円 * 税抜き
◆出題範囲	シラバスに準拠します

* 団体割引について…「初級」「中級」単体で、同一窓口から一括して10名以上お申込みいただく(受験料も一括振込)と受験料が10%割引になります。

* 詳細はWebページをご覧ください。http://www.juse.jp/jcsqe/

QCサークル指導士資格認定制度

QCサークルの分野では日本で唯一の認定資格

日科技連では、2000年4月にQCサークル活動の普及と発展のために「QCサークル指導士資格認定制度」を発足しました。「QCサークル指導士」は、企業・団体などにおいて正しくQCサークル活動の指導・育成ができる能力のあることを認定したもので、QCサークルの分野では、日本で唯一の認定資格です。2018年8月現在、約1,700名の方々がこの資格を有し、様々な場で活躍されています。社内でのQCサークル活動の活性化、個人のスキルアップのためにお役立てください。



【お知らせ】2018年度からQCサークル指導士資格規定が改定されました。詳細はWebページをご覧ください。

▶ http://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/page/qualify-06

研修・認定試験

●右記の条件を満たしている方には、QCサークル活動の指導・育成を行ううえで、自身が補いたいと思う部分を「QCサークル推進者コース(p.58)」の講義から3単位選択して受講いただけます。

3単位受講後、同コース期間内のご希望の日時に認定試験を受けることができます。

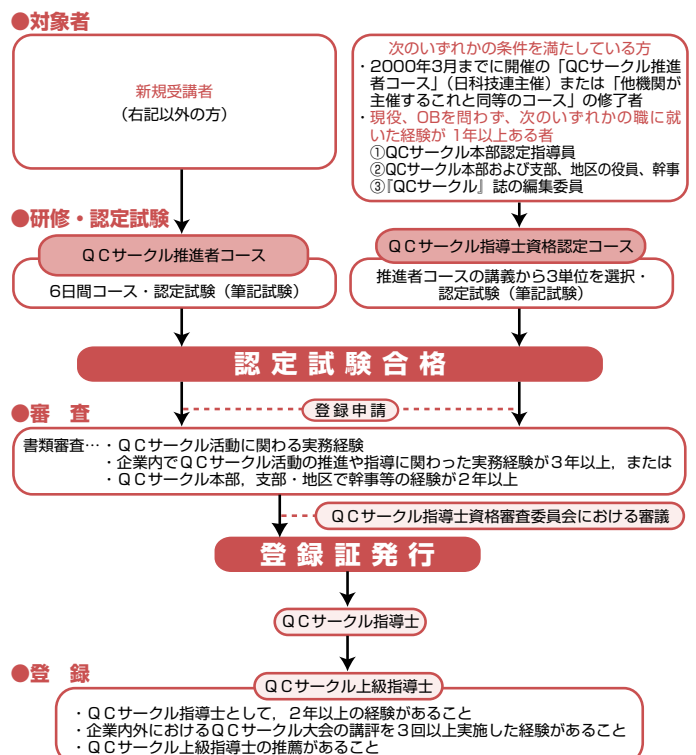
QCサークル推進者コース 午前の講義カリキュラム

		午 前	
前期	第1日	品質管理とQCサークル	QCC指導士資格認定 選択講義 *3つ選択
	第2日	職場運営に役立つQCサークル活動、QCサークル活動の活性化法	
	第3日	QC手法とその活用	
後期	第4日	問題解決・課題達成・施策実行の方法	
	第5日	QCサークル活動の全社的推進	
参加費	33,000円(一般/会員) * 税抜き * 認定試験受験料含む		

* 詳細はWebページをご覧ください。

http://www.juse.or.jp/seminar/detail/page/qualify-06

「QCサークル指導士」資格取得のステップ



一般社団法人日本品質管理学会認定



品質管理検定

全国で試験を実施しています！

主催：財団法人 日本科学技術連盟 財団法人 日本規格協会

受検のおすすめ

品質管理検定「QC検定」は、品質管理に関する知識をどの程度持っているかを、全国で筆記試験を行って客観的に評価を行うものです。

日本のほとんどの企業では、品質管理が実施されています。この品質管理を実施するためには、そこで働く人々の品質管理に関する意識、能力、改善能力が重要です。この品質管理能力、改善能力といった能力を発揮するためには、品質管理の知識だけでなく、個人のリーダーシップ力やモチベーション、それらを引き出す組織体制などといった多くの要素が関係します。しかし、一番の基本となるのは品質管理に関する知識であることは事実です。

また、品質管理の知識といってもどのような問題を解決するのか、によって必要となる知識は異なります。そこで「QC検定」では、企業においてどのような仕事をされているか（これからするか）、その仕事において品質管理、改善を実施するレベルはどれくらいか、そしてその管理・改善をするためにどれくらいの知識が必要であるかにより4段階のQCレベルを設定しました。

級	対象となる人材像
1級 準1級	部門横断の品質問題解決をリードできるスタッフ／品質問題解決の指導的立場の品質技術者
2級	自部門の品質問題解決をリードできるスタッフ／品質にかかわる部署の管理職・スタッフ《品質管理、品質保証、研究・開発、生産、技術》
3級	業種・業態にかかわらず自分たちの職場の問題解決を行う全社員《事務、営業、サービス、生産、技術を含むすべて》／品質管理を学ぶ大学生・高専生・工業高校生
4級	初めて品質管理を学ぶ人／新入社員／社員外従業員／初めて品質管理を学ぶ大学生・高専生・工業高校生・総合高校生

2005年から始まったこの検定は、毎年2回（3月・9月）の試験が実施され、すでに全国で90万人を超える方が受検しています。

貴社の品質管理活動のレベルアップならびに人材育成の一環として本検定の活用をおすすめいたします。

日科技連QC検定関連セミナー

<http://www.juse.or.jp/src/seminar/>

日科技連で開催している下記の定例セミナーは、QC検定の各級レベルに対応しております。

- 1級レベル対応 ●品質管理セミナーベーシックコース (p.38掲載)
- 2級レベル対応 ●品質管理セミナー入門コース (p.40掲載)
- 3級レベル対応 ●品質改善のための問題解決力実践コース (p.41掲載)
- QC手法基礎コース (p.41掲載)
- 通信教育 品質管理基礎講座 (p.134掲載)
- eラーニング QC検定3級レベル対応受検対策講座 実践編・手法編 (p.135掲載)
- 4級・3級レベル対応 ●eラーニング QC(品質管理)の基本と活用 (p.134掲載)

..... 検定に関するお問い合わせ先

日本規格協会内 QC検定センター

〒108-0073 東京都港区三田3-13-12 三田MTビル

TEL : 03-4231-8595 FAX : 03-4231-8690 E-mail : kentei@jsa.or.jp

Webサイトで詳しい内容をご覧いただけます

QC検定

検索



<http://www.jsa.or.jp/>